



平成 21 年度新事業創出・販路開拓ネットワーク整備・活用等事業

2010 年 3 月 26 日発行

## 展示会・見本市レポート第76号

発行：全国商工会連合会

編集：(財)日本立地センター

協力：全国イノベーション推進機関ネットワーク

### 第 26 回 フランチャイズ・ショー 2010[上]

新規事業のベストパートナーを見つける3日間

会 期	2010年3月9日(火)～11日(木)
会 場	東京ビッグサイト
主 催	日本経済新聞社
特別協力	日本フランチャイズチェーン協会
後 援	経済産業省、中小企業庁、農林水産省、全国商工会連合会、日本商工会議所、中小企業基盤整備機構、日本貿易振興機構、商業施設技術者・団体連合会、店舗システム協会、流通システム開発センター
事務局	<a href="http://www.shopbiz.jp/fc">http://www.shopbiz.jp/fc</a>
出展者数	150社
小 間 数	270小間
小 間 料	(3m×3m)367,500円+Webサイト参加料(税込み)
募集期間	2009年7月～2009年10月15日
来場者数	29,676名
出展分野	フードサービス業・小売業・サービス業のフランチャイズ本部、フードサービス開業支援ビジネス、販売代理店・特約店募集企業 等
来場者の職業	フランチャイズチェーンへの加盟を考えている経営者、業態転換・転業を検討している商店・飲食店経営者、新規ビジネスを検討している起業家 等
次回開催予定	2011年3月8日(火)～10日(木)

発行：全国商工会連合会 企業支援部 市場開拓支援課 03-3503-1256

編集・問い合わせ：(財)日本立地センター 新事業支援部 03-3518-8964

## 時流商流

### 成長が期待される新興FCの出展目立つ

同展は、フランチャイズチェーン（FC）本部が一堂に会した日本最大のFC展。飲食店チェーンなど定番のチェーンと成長が期待される新興チェーンが出展。とくに今回から「JAPAN SHOP」、「建築・建材展」など7展と同時開催になったことで、来場者数が前回に比べ7,000名近く増加し、展示会を一層盛り上げた。

展示会の併催セミナーのテーマも、より実践的な中身が目立ったことも特徴。受講者の利便性を図るため、FC本部向けとFC加盟希望者向けに分類。とくに興味を集めたテーマは、「FC本部の新規立ち上げの方法」で、FC本部と加盟希望者のいずれのニーズにも応える内容だった。



また、出展者の特徴として他展の出展者と異なり、来場者を惹き付ける集客力に長けていることだ。裏返せば営業力に優れているわけで、FC産業の集客手法に学ぶべき点が少なくない。

### 人気の餃子FCの出展が増える

出展者の特徴をみると、外食FCとコンビニFCの出展が伸び悩んだことだ。これに対し拓人、明光ネットワークジャパンなどの学習塾をはじめ、介護・福祉、インターネット複合カフェ、フィットネススタジオなどサービス業のFCが存在感をみせた。

飲食店のFCで目立ったのは、人気の餃子FCがラーメンFCに迫る勢いで増えてきたことである。

また、外食FCの出展が伸び悩んだことについて主催者側では、「不況の影響で生活者が外食を控えていることを反映しているのでは」と、話している。



次頁からは、本展示会の中でユニークな取り組みを行っている地域のブースを紹介する。

## ブース細見

### 展示会活用して和菓子のFC営業

出 展 目 的 :加盟店の募集

代表商品の価格:開業資金約700万円(税別)

名古屋市のサムライズ(<http://www.yonenoya.jp>)は、団子、たい焼、たこ焼のFC加盟店を募集。

1948年創業の同社がFCを事業化したキッカケは、目減りすることが懸念されている年金対策。簡単にお店を立ち上げることができて、僅かであっても利益の出る仕組みのFCを提案することになったという。

現在の店舗数は55店舗。関東市場を開拓する。

「(積極的に)営業活動は展示会以外にはあまりしません。やりたい人にだけ勧めています」と、北浦大作副社長は経営理念を解説する。



### 年内にもつ鍋FCを20店舗に拡大

出 展 目 的 :加盟店の募集

代表商品の価格:加盟金200万円~400万円(税別)

大阪市北区のやみつきのした(<http://www.yamitsukinosita.com>)は、「スキヤキ風にくもつ鍋」のFCを本格展開するため出展。

同社は鉄板鍋店と焼肉店など肉料理を得意とする飲食店。「スキヤキ風にくもつ鍋」料理が好評だったことから、2009年3月にFC化に乗り出した。現在の店舗数は直営店12店舗、FC店8店舗の合計20店舗。

料理の食材と秘伝のタレ・調味料は同社の工場生産しFC店と直営店に供給する。同社のFCの基本モデル収支によると、月間400万円の売上規模で88万円の営業利益を確保できるという。2010年中にFCを20店舗に拡大する予定。

### 「白いたい焼き」を商材に加盟店を募集

出 展 目 的 :加盟店の募集

代表商品の価格:開業準備金約265万円(税込み)

栃木市のトレンドマーケティングジャパン (<http://www.taiyakigoemon.jp>) は、「たい焼五右衛門」のF C加盟店を募集。

同社は、2009年に設立したたい焼のF C会社。栃木県を中心にした北関東地域に加盟店7店舗を展開。たい焼の種類は小倉あん、カスタードクリーム、抹茶、チョコクリーム、黒ごまあんなど、品数は豊富。

同社が加盟店募集の商材として力を入れているのは「白いたい焼き」。生地に健康食品のコラーゲンを練り込んで、女性集客の目玉に据える狙い。

地域性を考慮したメニュー開発、販促のためのホームページの作成などの支援サービスを充実。「和のファーストフード」を目指している。

年内に20店舗に増やすのが目標。



### 高齢者向け弁当の配食サービスでF C展開

出 展 目 的 :加盟店の募集

代表商品の価格:初期投資額300万円～400万円(税別)

東京・新宿区のシルバーライフ (<http://www.magokoro-bento.com>) は、高齢者向け配食サービス「まごころ弁当」のF C加盟店募集を目的に出展。

2007年11月に設立した同社は、高齢者の立場に立って味と食感を大切にしようとして、冷凍食品を止めて冷蔵の惣菜にこだわる。食材の数は600種類に達する。

本部が料理のメニューを作り、加盟店はメニューに従って注文し個人宅に届けるシステム。同社のF Cは初期投資が安価なこと。中古の冷蔵庫や炊飯器、食器洗浄器を活用し、できるだけコストを抑えているためという。現在の44店舗を2年以内に100店舗にするのが目標。